

第18回 宮沢賢治賞・イーハトーブ賞 受賞者

【宮沢賢治賞】 宮沢賢治の名において顕彰されるにふさわしい研究・評論・創作などを選考の対象とする。



ロジャー・パルバース氏 東京工業大学 世界文明センター長

◆英国で刊行された『STRONG IN THE RAIN』(雨ニモマケズ)、青少年のための『英語で読み解く賢治の世界』で、長年賢治の詩、童話作品の研究・翻訳に取り組んだ努力と貢献に対して

【宮沢賢治賞 奨励賞】



浜垣 誠司氏 医師

◆インターネットのサイトに『宮沢賢治の詩の世界』を立ち上げ、「全詩一覧・草稿一覧」、詩稿の下書きなど、パソコンでの調査研究を可能にした先駆的な業績に対して。

【イーハトーブ賞】 宮沢賢治の名において顕彰されるにふさわしい実践的な活動を行った個人または団体を選考の対象とする。



国連難民高等弁務官事務所 UNHCR
ウガンダ・カンバラ事務所

高嶋 由美子氏

◆国連難民高等弁務官ウガンダ・リラ事務所長として、一瞬にして家族・財産を失ったケニアの難民の問題を積極的に粘り強く、献身的に解決した国際的な寄与に対して。

(写真提供 (C)日本UNHCR協会)

【イーハトーブ賞 奨励賞】



長津 功三良氏
日本現代詩人会理事



鈴木 比佐雄氏
出版社経営・詩人



山本 十四尾氏
日本現代詩人会常任理事

◆『原爆詩一八一人集』(日文、英文)において原爆被害を風化させまいとする三人の編者の協力的な企画・編集によって、核廃絶の願いと祈りの詩集を刊行した平和運動に対して。